

# 「容器包装お返し大作戦!」にご協力を!

## ■ペットボトル・トレーの行政回収量が増加しています

「容器包装お返し大作戦!」とは、容器包装削減の取り組みとして、買ったお店の回収ボックスに資源物を返す取り組みです。

ペットボトルや発泡トレー、牛乳パックなどの容器包装を、資源物として販売店に返し、生産者や販売者に回収・リサイクル・処分まで責任を持ってもらうことで「ごみにならない商品の生産・販売」を働きかけ、容器包装によるごみを減らす目的があります。

また、資源物の回収やリサイクルに年間約5億円もの費用がかかっています。この取り組み

が広がることによって、市の費用負担を減らすことができます。

平成22年の取り組み開始以降、市の資源物回収量は減りましたが、平成25年度からは品目によって微増傾向にあり、特にペットボトルとトレー類の行政回収量が増加しています。

お買い物の際にはマイバッグにペットボトルやトレーなどの容器包装を入れて店に返却し、買った商品はマイバッグで持ち帰るなど、「容器包装お返し大作戦!」の一層のご協力をお願いします。

ペットボトル・トレー類の行政回収量の推移

(単位: kg)

年度	ペットボトル		トレー類		合計	
	回収量	平成24年度比	回収量	平成24年度比	回収量	平成24年度比
平成27年度	330,020	110.4%	147,490	118.9%	477,510	112.9%
平成26年度	312,720	104.6%	138,360	111.6%	451,080	106.6%
平成25年度	305,100	102.0%	129,170	104.2%	434,270	102.7%
平成24年度	299,030	—	124,020	—	423,050	—

## ■お店に返す時はルールを守るようお願いします

販売店により回収している品目は異なりますので、お返しの際は、それぞれの店舗のルールに従ってください。各店舗の回収品目は「ごみ資源分別カレンダー」の27ページで紹介しています。また、資源物は洗って乾かすなど、必ずルールを守りましょう。

飲み残しのペットボトルや汚れたトレーなどの混入は資源化の妨げとなりますので、絶対におやめください。



## ごみ・資源物収集時に路面凍結防止対策を行います

降雪時に、より安全にごみ・資源物の収集作業を行うため、道路などに路面凍結防止剤を散布する場合があります。

これは、過去の降雪の際、路面凍結のためごみ・資源物の収集ができなかった地区があり行うもので、散布する場所は、日照条件が悪く、雪や雨の翌日に路面が凍結する恐れのある場所です。

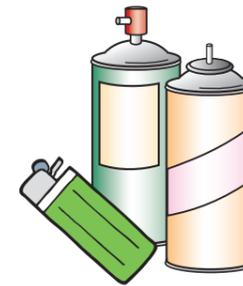
また、降雪時などには、収集車両にチェーンを装着して安全対策を図っていますが、収集できないことが生じる恐れがあります。皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

# ごみ・資源物を出すときのお願い

ごみ出しのルールは、「ごみ・資源分別カレンダー」14ページ以降に記載されています。お問い合わせの前に、一度お読みください。今号では、皆さまからよく寄せられるご質問や、特に注意していただきたいことを記載しています。ぜひ、ご確認ください。

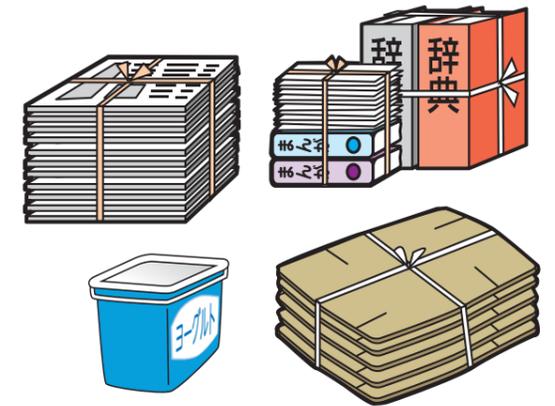
### スプレー缶

- 危険ですので、中身を出し切っても、穴をあける必要はありません。
- 中身の出せないものは、不燃ごみの指定収集袋に入れてクリーンセンターもしくはごみ相談窓口(市役所本庁舎1階、水曜～金曜日9:30～12:00、13:00～16:00)へ。



### 新聞紙、雑誌・雑紙類、段ボール、紙パック類

- ガムテープでくくるのはやめてください。
- ビニール袋に入れないでください。
- 雨の日は運搬中に濡れてしまうので、なるべく次回にお出しください。



### 古着・古布類

- 雨の日は運搬中に濡れてしまうので、なるべく次回にお出しください。



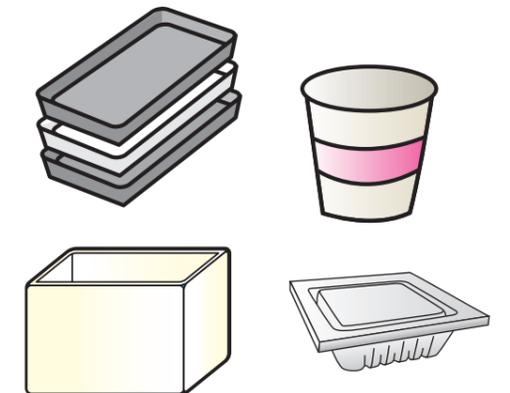
### かん・びん・ペットボトル

- 洗って出してください。
- 中に異物を入れないでください。
- ビニール袋に入れないでください。
- かん・ペットボトルはなるべく買ったお店に返してください。



### 発泡スチロール・トレー類

- 洗って出してください。
- トレーはなるべく買ったお店に返してください。



### 粗大ごみ

- 申し込みが必要です。申込先は(株)日野環境保全 ☎581-4331です。